



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月14日

上場会社名 株式会社かんぽ生命保険 上場取引所 東
 コード番号 7181 URL https://www.jp-life.japanpost.jp/
 代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役社長 (氏名) 千田 哲也
 問合せ先責任者 (役職名) 主計部長 (氏名) 北村 嘉啓 (TEL) 03(3477)2325
 定時株主総会開催予定日 2021年6月16日 配当支払開始予定日 2021年6月17日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月18日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	6,786,226	△5.9	345,736	20.6	166,103	10.2
2020年3月期	7,211,405	△8.9	286,601	8.2	150,687	25.1

(注) 包括利益 2021年3月期 934,447百万円(-%) 2020年3月期 △42,235百万円(-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	295.33	—	7.0	0.5	5.1
2020年3月期	267.40	—	7.4	0.4	4.0

(注) 「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	70,172,982	2,841,475	4.0	5,052.12
2020年3月期	71,664,781	1,928,380	2.7	3,428.71

(参考) 自己資本 2021年3月期 2,841,475百万円 2020年3月期 1,928,380百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	△2,806,302	2,554,274	176,743	1,335,014
2020年3月期	△2,590,214	3,248,209	△165,405	1,410,298

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	38.00	—	38.00	76.00	42,756	28.4	2.2
2021年3月期	—	0.00	—	76.00	76.00	42,756	25.7	1.8
2022年3月期(予想)	—	45.00	—	45.00	90.00		42.9	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	6,380,000	△6.0	290,000	△16.1	118,000	△29.0	円 銭 209.80

(注) 当社は、2021年5月14日開催の取締役会において、自己株式の取得について決議いたしました。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該事項による影響は考慮しておりません。詳細は、添付資料P.13「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(重要な後発事象)」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	562,600,000株	2020年3月期	562,600,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期	167,350株	2020年3月期	178,000株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	562,429,381株	2020年3月期	563,533,640株

(注) 期末自己株式数は、株式給付信託（BBT）が保有する当社株式（2021年3月期156,200株、2020年3月期166,900株）を含んでおります。

なお、期中平均株式数の計算において、株式給付信託（BBT）が保有する自己株式の期中平均株式数（2021年3月期159,503株、2020年3月期176,573株）を控除しております。

(参考) 個別業績の概要

2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	6,786,210	△5.9	345,022	20.3	165,586	9.6
2020年3月期	7,211,403	△8.9	286,829	8.2	151,132	24.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	294.41	—
2020年3月期	268.19	—

(注) 「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	70,173,857	2,838,638	4.0	5,047.07
2020年3月期	71,667,398	1,926,474	2.7	3,425.32

(参考) 自己資本 2021年3月期 2,838,638百万円 2020年3月期 1,926,474百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い、予想と異なる可能性があることにご留意ください。

(決算補足説明資料等の入手方法について)

決算補足説明資料等は、当社Webサイトに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績・財政状態の概況	2
(2) 今後の見通し	2
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(追加情報)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績・財政状態の概況

① 当期の経営成績の概況

経常収益は、保険料等収入2兆6,979億円(前期比16.9%減)、資産運用収益1兆1,216億円(同1.4%減)、その他経常収益2兆9,666億円(同4.9%増)を合計した結果、6兆7,862億円(同5.9%減)となりました。

経常費用は、保険金等支払金5兆8,660億円(同5.3%減)、資産運用費用708億円(同42.9%減)、事業費4,030億円(同14.9%減)、その他経常費用1,004億円(同25.9%減)等を合計した結果、6兆4,404億円(同7.0%減)となりました。

この結果、経常利益は3,457億円(同20.6%増)となり、経常利益から特別損失、契約者配当準備金繰入額及び法人税等合計を差し引いた親会社株主に帰属する当期純利益は1,661億円(同10.2%増)となりました。

なお、2021年3月末までの新型コロナウイルスに係る保険金支払額は僅少であります。

② 当期の財政状態の概況(資産、負債及び純資産の概況)

当連結会計年度末の総資産は70兆1,729億円(前連結会計年度末比2.1%減)となりました。

主な資産構成は、国債を中心とする有価証券が55兆2,736億円(同1.1%減)、貸付金が4兆9,640億円(同12.3%減)、金銭の信託が4兆1,892億円(同37.1%増)であります。

負債の部合計は、67兆3,315億円(同3.4%減)となりました。負債の大部分を占める保険契約準備金は61兆1,595億円(同4.7%減)であります。

純資産の部合計は、2兆8,414億円(同47.4%増)となりました。純資産の部のうち、その他有価証券評価差額金は、1兆313億円(同290.7%増)となりました。

③ 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度に比べ2,160億円支出増の2兆8,063億円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度に比べ6,939億円収入減の2兆5,542億円の収入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度に比べ3,421億円収入増の1,767億円の収入となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当連結会計年度末残高は、期首から752億円減少し、1兆3,350億円となりました。

(2) 今後の見通し

次期(2022年3月期)の連結業績見通しにつきましては、経常収益は6兆3,800億円、経常利益は2,900億円、親会社株主に帰属する当期純利益は1,180億円を見込んでおります。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益の還元を経営上重要な施策の一つとして位置づけるとともに、経営の健全性を確保しつつ、安定的な株主への利益還元を行っております。

具体的には、今後の利益見通し、財務の健全性を考慮しつつ、1株当たり配当について、2025年度までの中期経営計画期間においては原則として減配を行わず、増配を目指してまいります。

なお、内部留保資金につきましては、経営環境の変化に対応し、将来に向けた安定的な企業成長を実現するために活用してまいります。

当社は、会社法第459条の規定に基づき、取締役会の決議によって剰余金の配当を行う旨を定款に定めております。

2021年3月期の配当につきましては、本日の取締役会において、1株当たり76円と決定いたしました。

2022年3月期の配当につきましては、1株当たり90円とする予定であります。

なお、当社は毎年9月30日を基準日として、中間配当を行うことができる旨を定款に定めており、株主の皆さまへの利益還元の機会を充実させることを目的として、中間配当、期末配当の年2回の剰余金の配当を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。連結財務諸表の開示については、「保険業法施行規則」（平成8年大蔵省令第5号）に準拠しております。

将来的な国際財務報告基準（IFRS）の適用については、調査及び事前検討を行っており、保険契約に関する会計基準（IFRS17号）の動向等を踏まえて決定する予定です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
現金及び預貯金	1,410,298	1,335,014
コールローン	380,000	130,000
債券貸借取引支払保証金	3,191,710	2,585,087
買入金銭債権	318,581	276,772
金銭の信託	3,056,072	4,189,294
有価証券	55,870,557	55,273,610
貸付金	5,662,748	4,964,087
有形固定資産	110,219	105,399
土地	47,828	47,828
建物	41,710	40,439
リース資産	2,203	1,978
建設仮勘定	176	579
その他の有形固定資産	18,300	14,573
無形固定資産	135,010	113,420
ソフトウェア	134,993	113,405
その他の無形固定資産	16	14
代理店貸	45,587	53,250
再保険貸	4,057	3,938
その他資産	306,596	239,354
繰延税金資産	1,173,789	904,135
貸倒引当金	△448	△384
資産の部合計	71,664,781	70,172,982
負債の部		
保険契約準備金	64,191,926	61,159,597
支払備金	461,224	419,021
責任準備金	62,293,166	59,397,720
契約者配当準備金	1,437,535	1,342,855
再保険借	6,595	6,394
社債	100,000	300,000
債券貸借取引受入担保金	4,290,140	4,587,469
その他負債	193,449	303,851
保険金等支払引当金	29,722	2,851
退職給付に係る負債	66,060	66,414
役員株式給付引当金	164	110
特別法上の準備金	858,339	904,816
価格変動準備金	858,339	904,816
負債の部合計	69,736,400	67,331,506
純資産の部		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	405,044	405,044
利益剰余金	756,665	901,390
自己株式	△422	△397
株主資本合計	1,661,286	1,806,036
その他有価証券評価差額金	264,009	1,031,384
繰延ヘッジ損益	16	573
退職給付に係る調整累計額	3,067	3,480
その他の包括利益累計額合計	267,094	1,035,438
純資産の部合計	1,928,380	2,841,475
負債及び純資産の部合計	71,664,781	70,172,982

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	7,211,405	6,786,226
保険料等収入	3,245,541	2,697,936
資産運用収益	1,137,789	1,121,668
利息及び配当金等収入	1,049,804	1,004,635
金銭の信託運用益	51,560	87,593
有価証券売却益	35,699	20,422
有価証券償還益	614	1,170
為替差益	—	7,759
貸倒引当金戻入額	8	0
その他運用収益	101	86
その他経常収益	2,828,074	2,966,621
支払備金戻入額	58,343	42,203
責任準備金戻入額	2,767,383	2,895,445
その他の経常収益	2,348	28,971
経常費用	6,924,803	6,440,490
保険金等支払金	6,191,369	5,866,091
保険金	4,889,175	4,681,106
年金	394,005	359,821
給付金	110,254	120,324
解約返戻金	602,583	480,477
その他返戻金	171,590	201,420
再保険料	23,760	22,940
責任準備金等繰入額	8	8
契約者配当金積立利息繰入額	8	8
資産運用費用	124,000	70,865
支払利息	2,132	2,312
有価証券売却損	32,020	32,789
有価証券評価損	2,689	—
有価証券償還損	6,847	10,950
金融派生商品費用	74,799	21,604
為替差損	2,085	—
その他運用費用	3,425	3,207
事業費	473,871	403,033
その他経常費用	135,553	100,492
経常利益	286,601	345,736
特別利益	39,546	—
固定資産等处分益	393	—
価格変動準備金戻入額	39,152	—
特別損失	303	46,732
固定資産等处分損	303	255
価格変動準備金繰入額	—	46,477
契約者配当準備金繰入額	109,236	65,465
税金等調整前当期純利益	216,607	233,537
法人税及び住民税等	143,539	91,632
法人税等調整額	△77,618	△24,197
法人税等合計	65,920	67,434
当期純利益	150,687	166,103
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	150,687	166,103

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	150,687	166,103
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△192,684	767,374
繰延ヘッジ損益	△16	556
退職給付に係る調整額	△221	413
その他の包括利益合計	△192,923	768,344
包括利益	△42,235	934,447
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△42,235	934,447
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	500,000	500,044	675,526	△450	1,675,120
当期変動額					
剰余金の配当			△64,578		△64,578
親会社株主に帰属する 当期純利益			150,687		150,687
自己株式の取得				△99,999	△99,999
自己株式の処分				57	57
自己株式の消却		△99,970		99,970	—
利益剰余金から 資本剰余金への振替		4,970	△4,970		—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△95,000	81,138	28	△13,833
当期末残高	500,000	405,044	756,665	△422	1,661,286

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	456,694	33	3,289	460,017	2,135,137
当期変動額					
剰余金の配当					△64,578
親会社株主に帰属する 当期純利益					150,687
自己株式の取得					△99,999
自己株式の処分					57
自己株式の消却					—
利益剰余金から 資本剰余金への振替					—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△192,684	△16	△221	△192,923	△192,923
当期変動額合計	△192,684	△16	△221	△192,923	△206,756
当期末残高	264,009	16	3,067	267,094	1,928,380

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	500,000	405,044	756,665	△422	1,661,286
当期変動額					
剰余金の配当			△21,378		△21,378
親会社株主に帰属する 当期純利益			166,103		166,103
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分				25	25
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	144,724	25	144,750
当期末残高	500,000	405,044	901,390	△397	1,806,036

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	264,009	16	3,067	267,094	1,928,380
当期変動額					
剰余金の配当					△21,378
親会社株主に帰属する 当期純利益					166,103
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					25
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	767,374	556	413	768,344	768,344
当期変動額合計	767,374	556	413	768,344	913,094
当期末残高	1,031,384	573	3,480	1,035,438	2,841,475

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	216,607	233,537
減価償却費	57,496	59,387
支払備金の増減額 (△は減少)	△58,343	△42,203
責任準備金の増減額 (△は減少)	△2,767,383	△2,895,445
契約者配当準備金積立利息繰入額	8	8
契約者配当準備金繰入額 (△は戻入額)	109,236	65,465
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△10	△64
保険金等支払引当金の増減額 (△は減少)	29,722	△26,870
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	798	353
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	△38	△53
価格変動準備金の増減額 (△は減少)	△39,152	46,477
利息及び配当金等収入	△1,049,804	△1,004,635
有価証券関係損益 (△は益)	5,243	22,147
支払利息	2,132	2,312
為替差損益 (△は益)	2,085	△7,759
有形固定資産関係損益 (△は益)	△272	119
代理店貸の増減額 (△は増加)	△23,627	△7,662
再保険貸の増減額 (△は増加)	△185	118
その他資産 (除く投資活動関連、財務活動 関連) の増減額 (△は増加)	47,682	2,584
再保険借の増減額 (△は減少)	125	△201
その他負債 (除く投資活動関連、財務活動 関連) の増減額 (△は減少)	△23,353	△1,108
その他	26,826	△61,457
小計	△3,464,204	△3,614,951
利息及び配当金等の受取額	1,168,879	1,059,143
利息の支払額	△2,080	△2,041
契約者配当金の支払額	△185,042	△159,817
法人税等の支払額	△107,767	△88,635
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,590,214	△2,806,302

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
コールローンの取得による支出	△8,110,000	△7,660,000
コールローンの償還による収入	7,880,000	7,910,000
債券貸借取引支払保証金の純増減額 (△は増加)	△399,508	606,623
買入金銭債権の取得による支出	△1,524,997	△1,434,928
買入金銭債権の売却・償還による収入	1,561,185	1,476,386
金銭の信託の増加による支出	△578,400	△234,480
金銭の信託の減少による収入	26,627	34,428
有価証券の取得による支出	△2,089,450	△2,702,286
有価証券の売却・償還による収入	4,484,366	3,659,771
貸付けによる支出	△718,896	△571,239
貸付金の回収による収入	1,842,215	1,269,894
債券貸借取引受入担保金の純増減額 (△は減少)	867,329	297,328
その他	53,220	△63,911
資産運用活動計	3,293,691	2,587,587
(営業活動及び資産運用活動計)	703,477	△218,714
有形固定資産の取得による支出	△10,040	△3,838
有形固定資産の売却による収入	573	—
無形固定資産の取得による支出	△36,618	△28,487
その他	603	△986
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,248,209	2,554,274
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△875	△669
社債の発行による収入	—	198,798
自己株式の取得による支出	△99,999	△0
配当金の支払額	△64,529	△21,385
財務活動によるキャッシュ・フロー	△165,405	176,743
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	492,590	△75,283
現金及び現金同等物の期首残高	917,708	1,410,298
現金及び現金同等物の期末残高	1,410,298	1,335,014

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

当社は、不適正な募集行為及びその背景にある態勢上の問題が認められたことにより、2019年12月27日、金融庁より保険業法に基づく行政処分を受けており、策定した業務改善計画の実行を経営の最重要課題として位置付け、全社をあげて取り組んでいるところであります。併せて、当社契約のすべてのお客さまに対して、ご意向通りの契約となっているか確認し、お客さまに不利益が生じている場合は利益回復を行っております。

当連結会計年度において、お客さまの不利益を解消するための保険料の返戻や保険金のお支払いを保険金等支払金等に、対応する責任準備金の調整額を責任準備金戻入額等にそれぞれ計上しており、その純額21,589百万円を前連結会計年度末の保険金等支払引当金より取り崩すとともに、ご契約調査の進展等を見積りに反映したことによる減少額5,280百万円を戻し入れております。その結果、当連結会計年度末における保険金等支払引当金は2,851百万円となりました。なお、これら保険金等支払引当金の取り崩し及び戻し入れの金額は、連結損益計算書上、その他の経常収益に含まれております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)及び当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

日本国内における生命保険事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)及び当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスの区分が単一であるため、製品及びサービスごとの情報の記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

経常収益全体に占める本邦の割合及び有形固定資産全体に占める本邦の割合が、いずれも90%を超えているため、地域ごとの情報の記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

経常収益の10%以上を占める外部顧客がないため、主要な顧客ごとの情報の記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)及び当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)及び当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)及び当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

(単位:円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	3,428.71	5,052.12
1株当たり当期純利益	267.40	295.33

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	150,687	166,103
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	150,687	166,103
普通株式の期中平均株式数(千株)	563,533	562,429

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	1,928,380	2,841,475
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	—	—
普通株式に係る純資産額(百万円)	1,928,380	2,841,475
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数(千株)	562,422	562,432

4. 当社は、株式給付信託(BBT)を設定しておりますが、株主資本において自己株式として計上されている信託が保有する当社株式は、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。

1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は、前連結会計年度176,573株、当連結会計年度159,503株であり、1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、前連結会計年度末166,900株、当連結会計年度末156,200株であります。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2021年5月14日開催の当社取締役会において、会社法第459条第1項第1号の規定による当社定款第39条第1項の定めに基づき、自己株式を取得することを決議いたしました。

1. 自己株式取得に関する取締役会の決議事項

(1) 自己株式の取得を行う理由

当社は、資本効率の向上、株主還元強化と共に、日本郵政株式会社が保有する当社株式の議決権比率が2分の1以下となることで、郵政民営化の進展と同業他社にはない郵政民営化法に定める法令上の制約の緩和につながることを目的として、自己株式の取得を行うものであります。

(2) 取得に係る事項の内容

- | | |
|--|---|
| ① 取得対象株式の種類 | 当社普通株式 |
| ② 取得し得る株式の総数 | 162,906,300株(上限)
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合29.0%) |
| ③ 株式の取得価額の総額 | 439,847,010,000円(上限) |
| ④ 取得日 | 2021年5月17日 |
| ⑤ 取得の方法 | 株式会社東京証券取引所の自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)による買付け |
| ⑥ その他本自己株式取得に必要な一切の事項の決定については、当社代表執行役社長又はその指名する者に一任する。 | |